

## 改善箇所説明図 ②



注 )  は点検する部品を示す

### 不具合の内容

燃料パイプの配策時において、取付手順を誤ったため、燃料パイプが燃料リターンパイプのコネクターと接触するものがある。そのため、エンジンの振動により燃料パイプの被覆が損傷し、最悪の場合、燃料パイプに穴があき燃料が漏れるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、燃料パイプの配策を点検し、正しく配策されていないものは修正する。また、燃料パイプが損傷していた場合は、燃料パイプを新品に交換する。

### 識別

エンジンルーム内燃料ホースクランプに黄色のペイントでマーキングします。